

令和6年度 いわき市立藤間中学校 学校経営・運営ビジョン

◎生徒が自分の成長を実感し、意欲に満ち、喜んで登校する学校

校長 森 義彦

- 1 教育環境が整備された学校
- 2 生徒が安心して明るく生き生きと活動する学校
- 3 教職員が和を大切にしながら、組織として活動する学校
- 4 保護者や地域の期待に応える学校

目指す学校像

- 個性や能力を発揮し高め合える学校
- よさや違いを理解し認め合える学校
- いじめのない安心して過ごせる学校

目指す生徒像

- 自ら進んで学び、自分の思いや考えを伝え合う生徒
- 自他の違いを認め、互いの立場を理解し思いやることのできる生徒
- 心身ともに健康でたくましい生徒

教育目標

～ 賢く 優しく たくましく ～

- 進んで学び探究する生徒
- 明朗で思いやりのある生徒
- 心身ともにたくましい生徒

目指す教職員像

- 授業で勝負する教師
専門性を発揮し、質の高い教育を実践
- 生徒と共に成長する教師
生徒理解を大切にし、生徒から学べる教師
- 生徒の心に灯をつける教師

令和6年度 重点目標

- 様々な課題に対応できる質の高い生徒の育成 ～生徒一人一人が輝く姿のある学校～
- 自己実現に向けてチャレンジする生徒の育成 ～自己肯定感を高め、挑戦する姿勢～

大切にしている3つの柱(知・徳・体)

1 確かな学力の定着

- 生徒指導の3機能を生かした授業 (自己決定の場・自己存在感・共感的人間関係の設定)
- わかる授業、質の高い授業 (主体的・対話的で深い学びの授業実践、ICTの効果的な活用)
- 個に応じたきめ細かい指導 (基本的知識・技能の確実な習得、個に応じた学習指導・学習支援)

2 豊かな心の育成

- よさを伸ばす積極的な生徒指導 (認め、褒め、励ます指導)
- 体験活動を中心としたキャリア教育 (生徒主体の全校集会、私の夢「マイドリーム」の発表)
- 生き方を重視した道徳教育 (人間尊重、人権意識の醸成、規範意識、礼節の重視)

3 健康・体力の増進

- 正しい理解と適切な判断力を育む保健安全指導 (薬物乱用防止、性教育、放射線教育の推進)
- 望ましい生活習慣の確立 (食育の推進、自分ログの活用、家庭と連携した健康づくり)
- 体力向上・心身の健康増進 (部活動の推進、体力向上週間の実施、教育相談の充実、SCの活用)

藤間中を支える教育環境

- 一人一人の生徒の思いに寄り添う教職員集団 (生徒とともに考え行動し、感動できる教職員)
- 学校・家庭・地域が一体となった連携・協力 (ホームページ、学校・学年だよりによる情報発信)
- 生徒の学びや生活を支える安全・安心な教育環境 (感染症対策・安全指導の徹底、防災教育の推進)